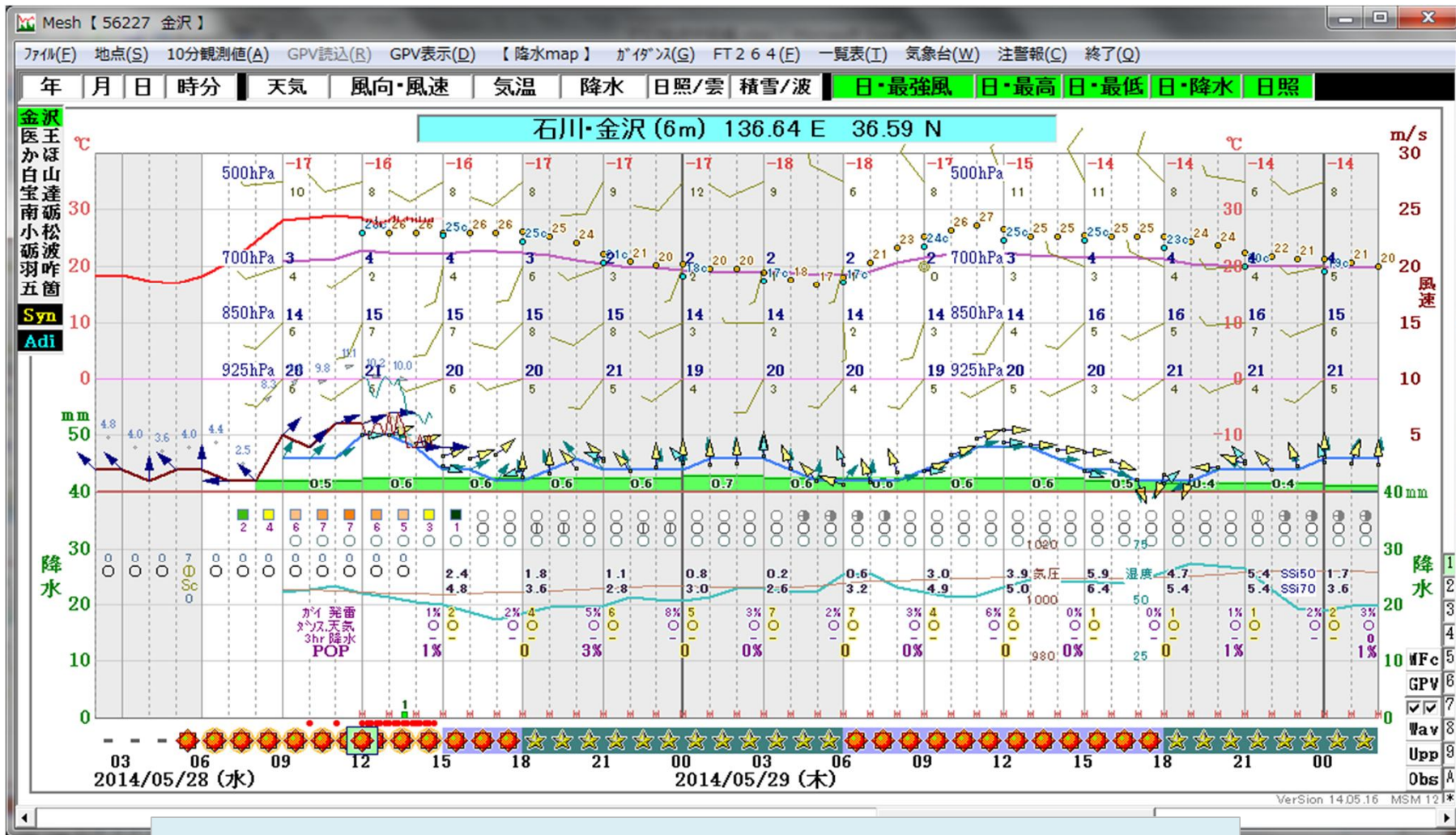
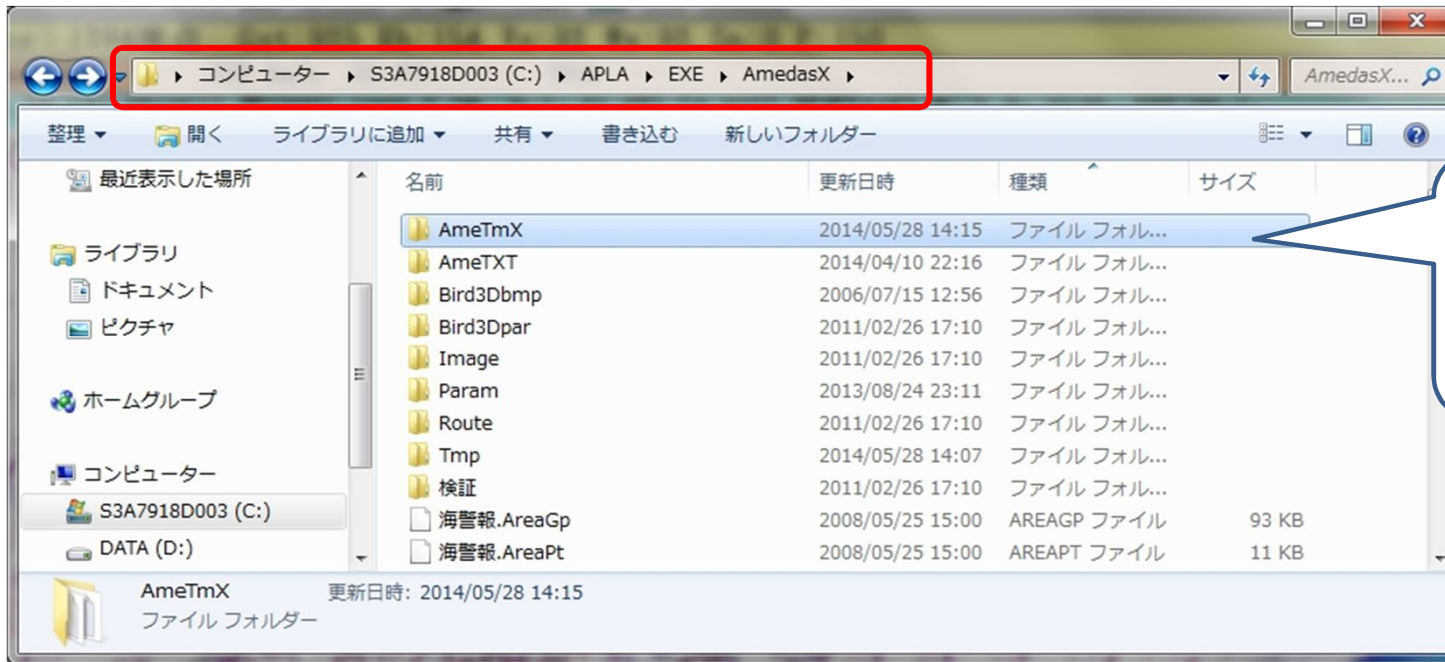


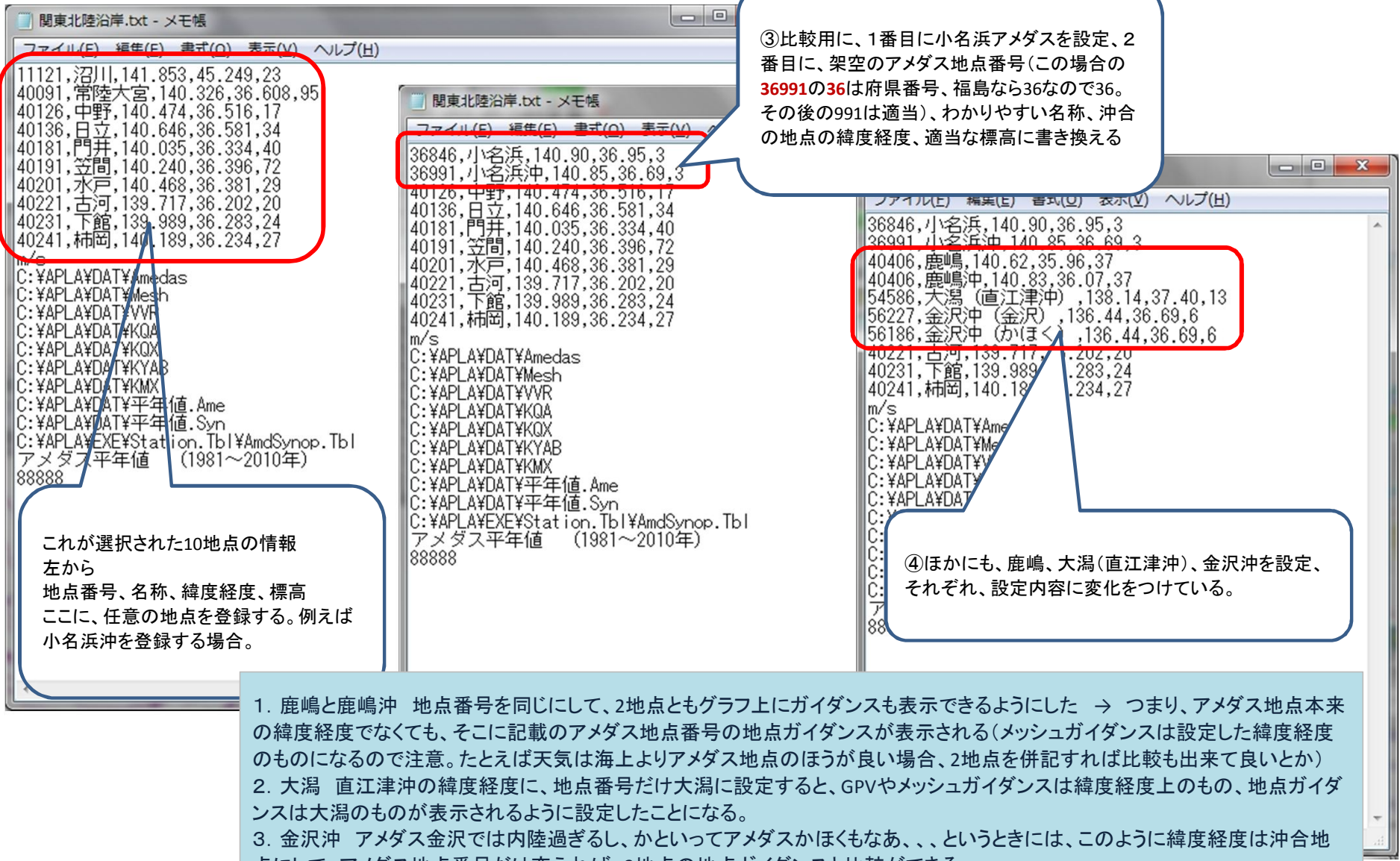
# 時系列グラフの何かと便利な使い方 中級編



アメダス地点ではない地点(陸上、海上、予測したい任意地点)をこのグラフで表示したい場合、基本はAPLA地図上で予測したい地点をクリックすると、この画面が出てくるが、いつも同じ地点を表示させたい場合、毎回クリックするのが面倒、そんなときは、任意の地点を登録できるこの方法が便利！







```
11121,沼川,141.853,45.249,23  
40091,常陸大宮,140.326,36.608,95  
40126,中野,140.474,36.516,17  
40136,日立,140.646,36.581,34  
40181,門井,140.035,36.334,40  
40191,笠間,140.240,36.396,72  
40201,水戸,140.468,36.381,29  
40221,古河,139.717,36.202,20  
40231,下館,139.989,36.283,24  
40241,柿岡,140.189,36.234,27
```

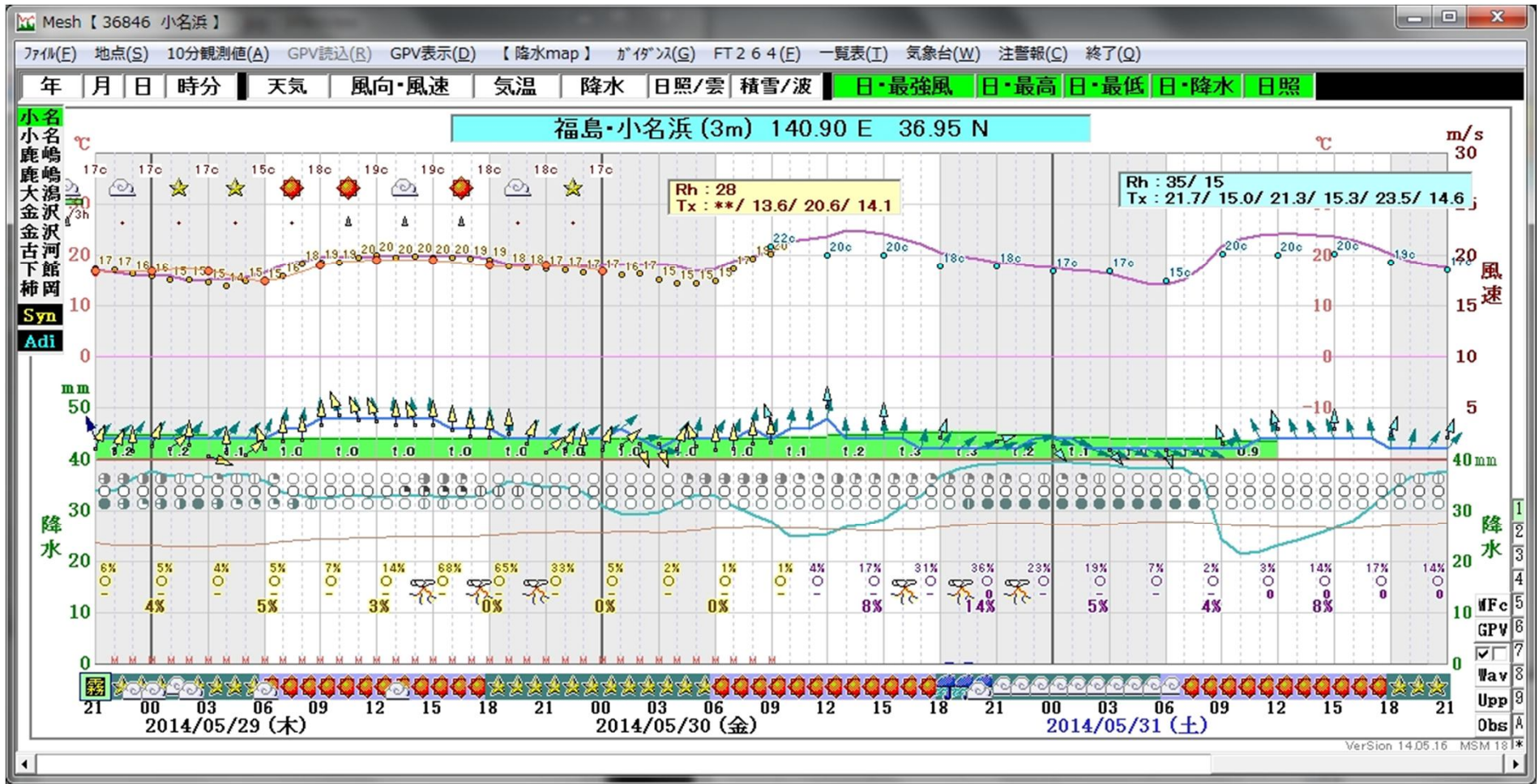
```
36846,小名浜,140.90,36.95,3  
36991,小名浜沖,140.85,36.69,3
```

```
40406,鹿嶋,140.62,35.96,37  
40406,鹿嶋沖,140.83,36.07,37  
54586,大湫(直江津沖),138.14,37.40,13  
56227,金沢沖(金沢),136.44,36.69,6  
56186,金沢沖(かほく),136.44,36.69,6
```

これが選択された10地点の情報  
左から  
地点番号、名称、緯度経度、標高  
ここに、任意の地点を登録する。例えば  
小名浜沖を登録する場合。

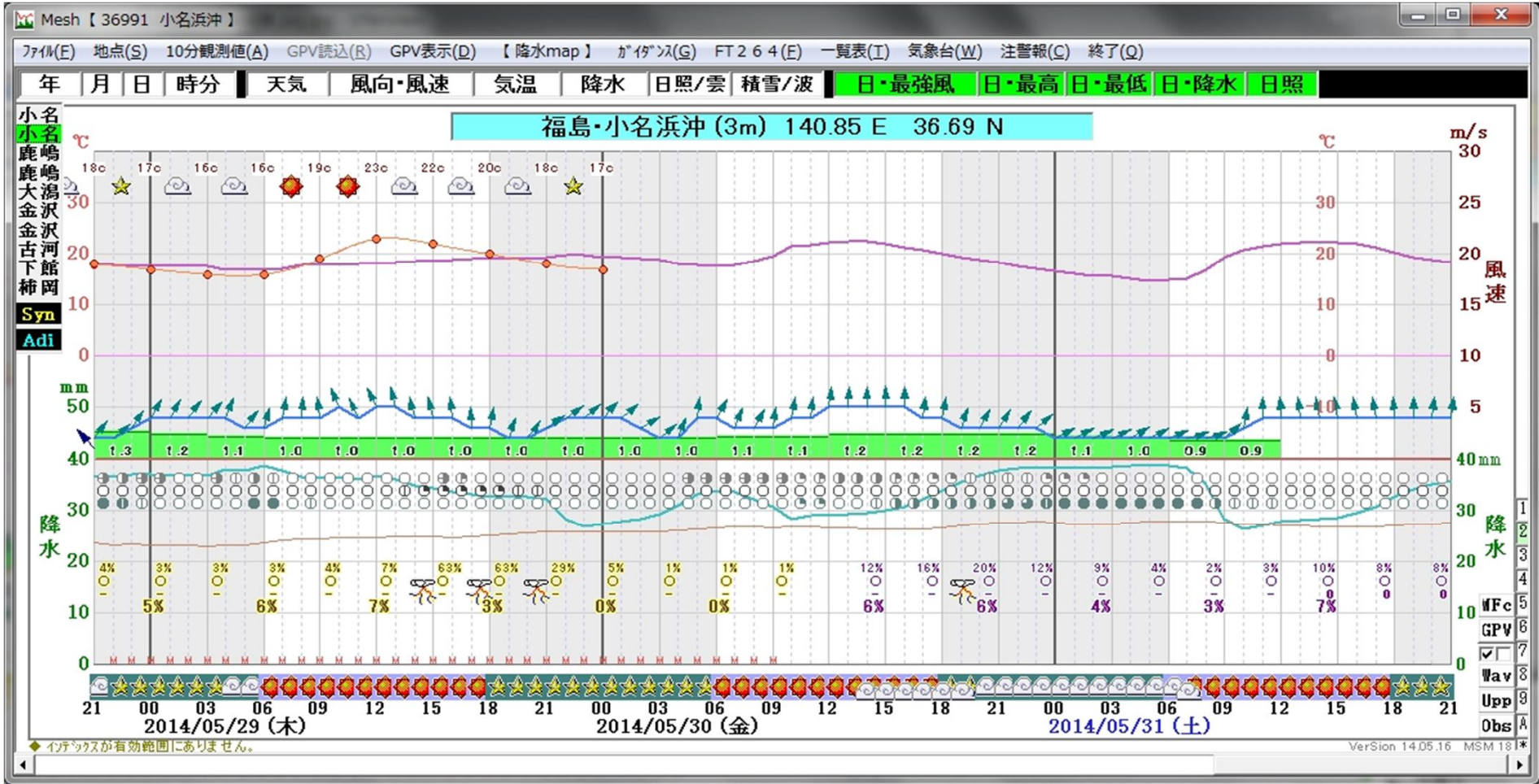
- 1. 鹿嶋と鹿嶋沖 地点番号を同じにして、2地点ともグラフ上にガイダンスも表示できるようにした → つまり、アメダス地点本来の緯度経度でなくても、そこに記載のアメダス地点番号の地点ガイダンスが表示される(メッシュガイダンスは設定した緯度経度のものになるので注意。たとえば天気は海上よりアメダス地点のほうが良い場合、2地点を併記すれば比較も出来て良いとか)
- 2. 大湫 直江津沖の緯度経度に、地点番号だけ大湫に設定すると、GPVやメッシュガイダンスは緯度経度上のもの、地点ガイダンスは大湫のものが表示されるように設定したことになる。
- 3. 金沢沖 アメダス金沢では内陸過ぎるし、かといってアメダスカほくもなあ、、、というときには、このように緯度経度は沖合地点にして、アメダス地点番号だけ変えれば、2地点の地点ガイダンスと比較ができる  
なお、アメダス地点を設定すると、気温も予測要素に入っている場合に地点ガイダンスがあるのでメリットがある

以下に、新たに設定した地点をそれぞれ表示したものを示します  
 まずは、小名浜のアメダス地点

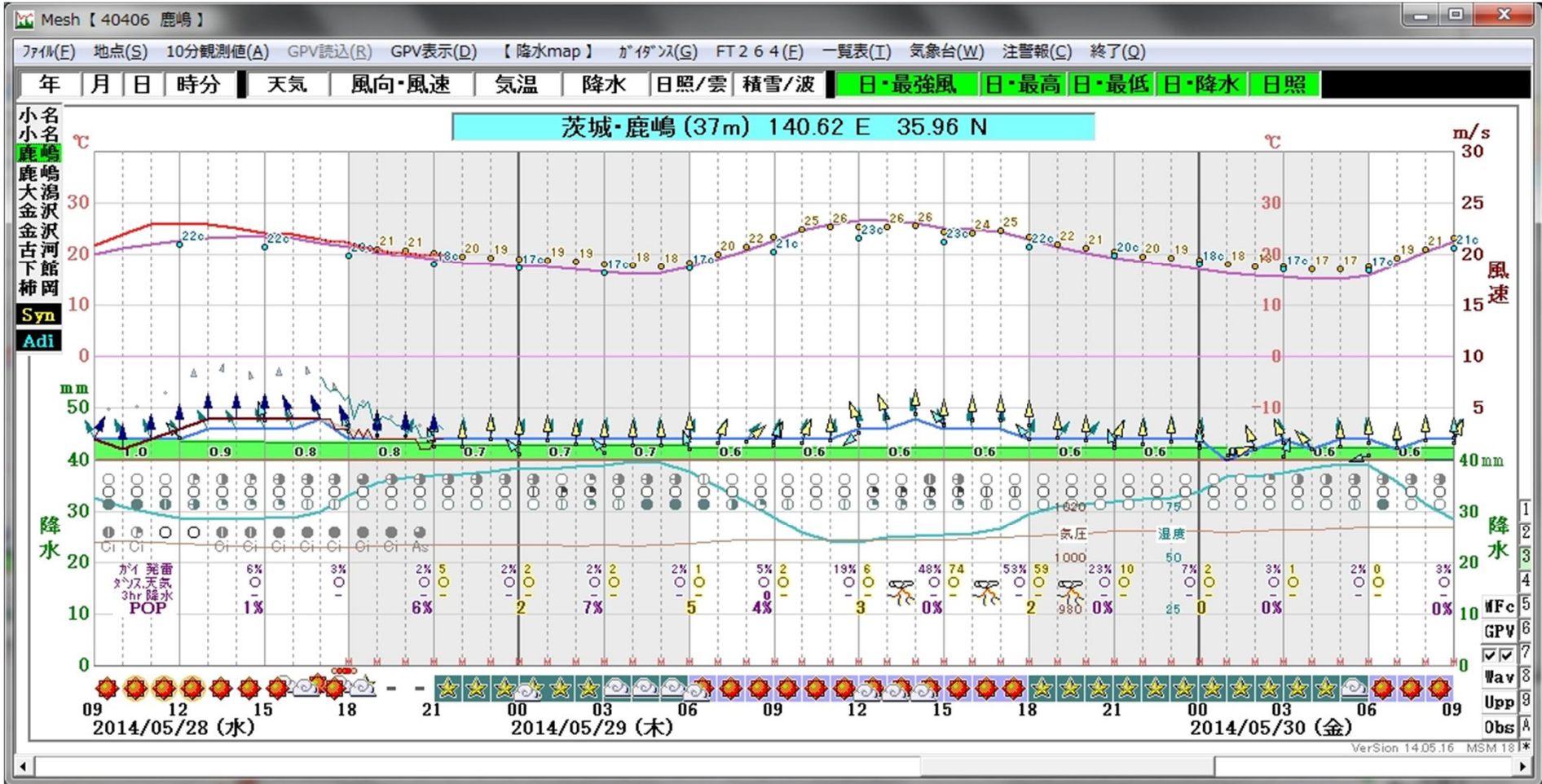




小名浜沖 アメダス地点番号を架空の番号にしたので、地点ガイダンスの表示はナン

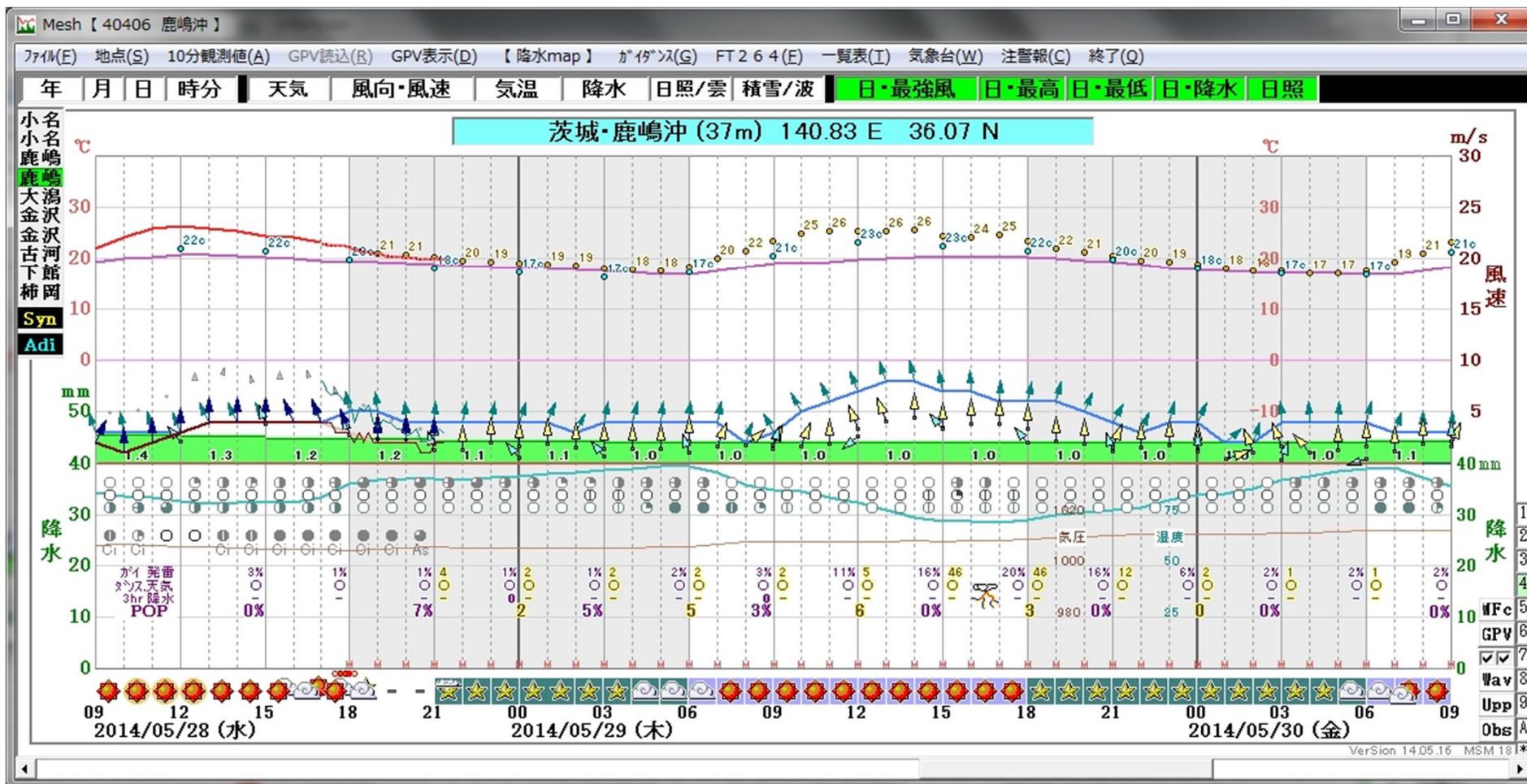


鹿嶋 アメダス地点

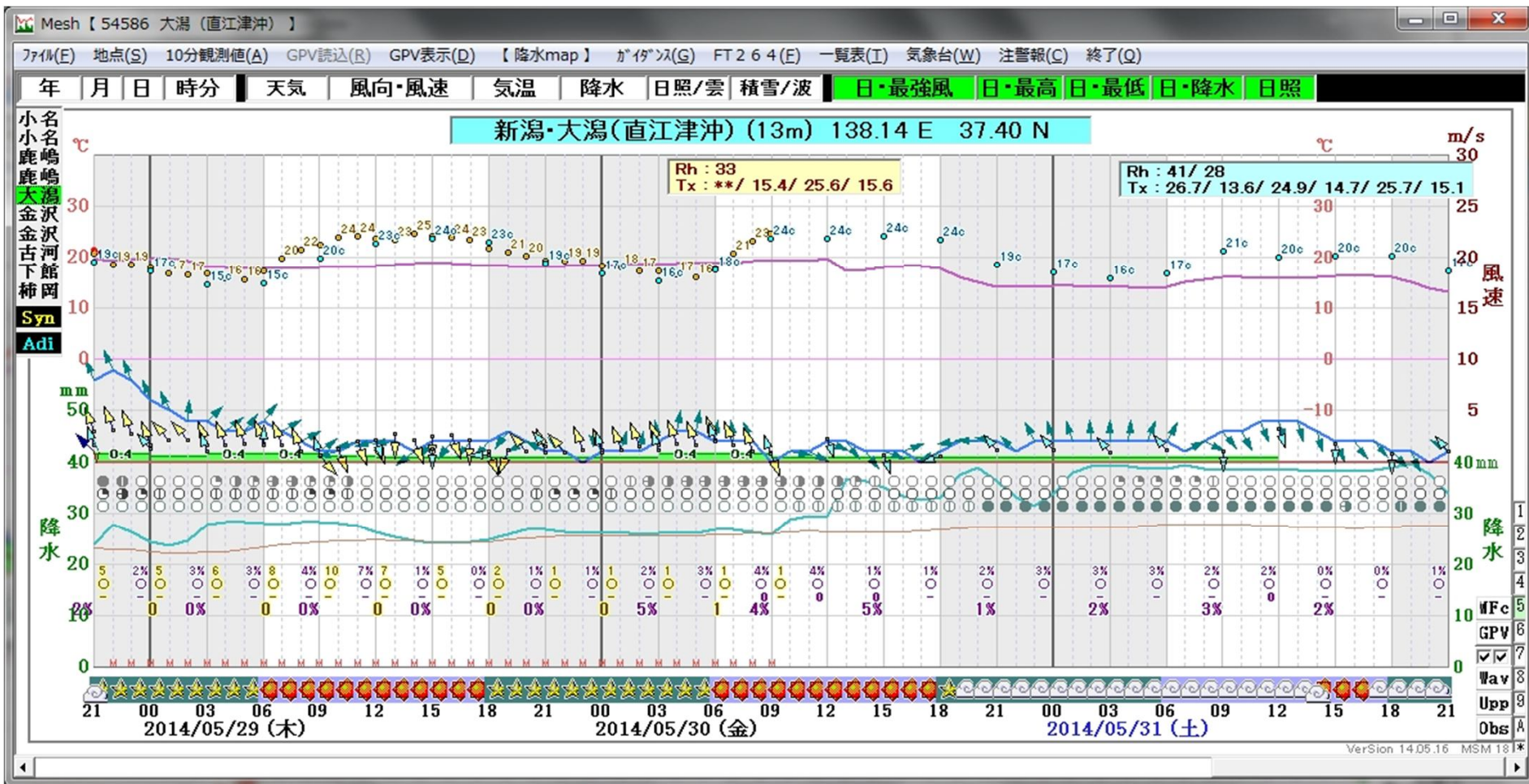




鹿嶋沖 緯度経度は沖合、地点番号はアメダス鹿嶋の地点番号に設定したので、GPV、メッシュガイダンスは設定した緯度経度のもの、地点ガイダンスは鹿嶋アメダスのものが表示されている

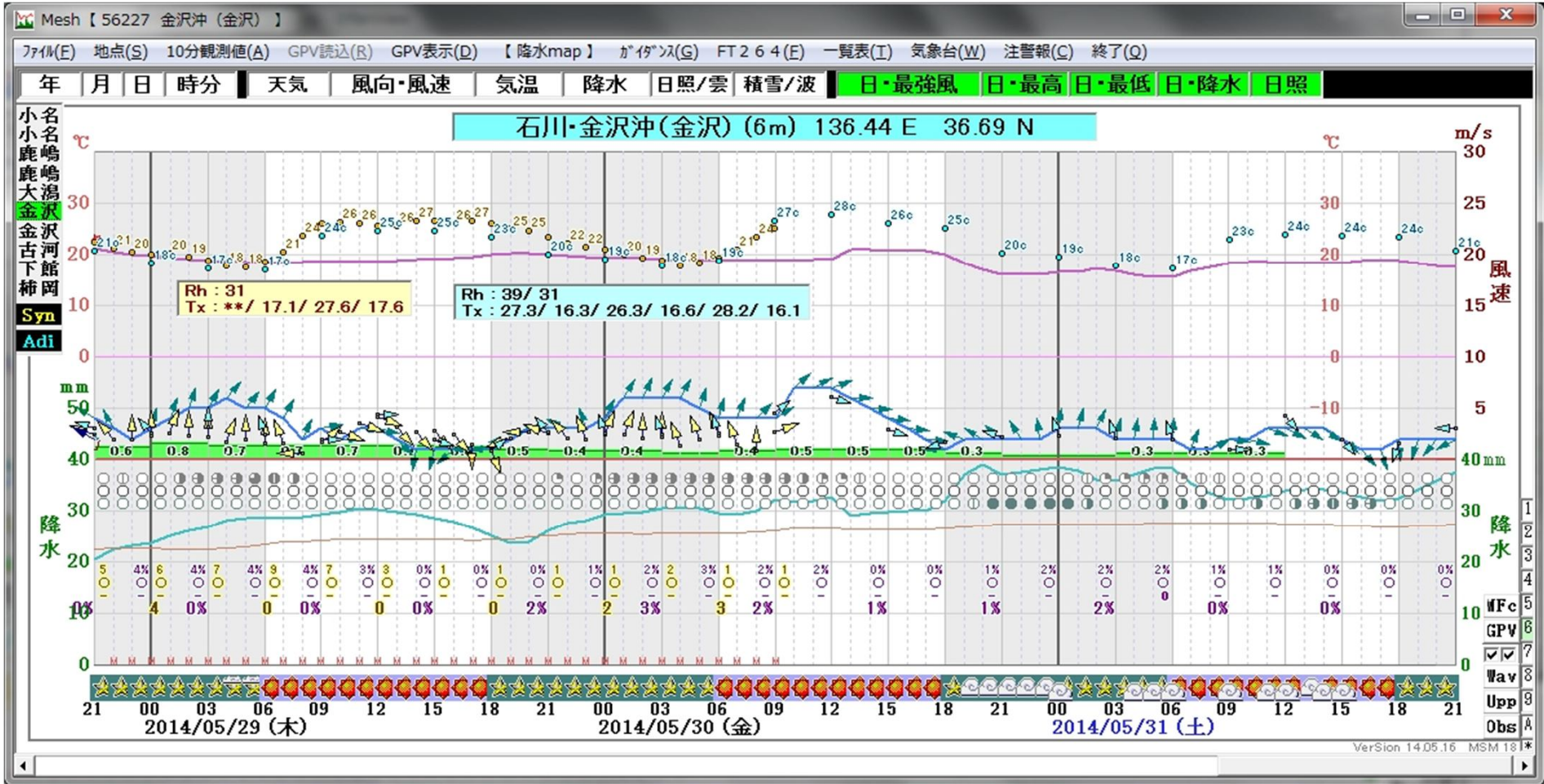


大潟沖 緯度経度は沖合だが、地点番号は大潟アメダスの地点番号に設定したので、GPV、メッシュガイダンスは設定した緯度経度のもの、地点ガイダンスは大潟アメダスのものが表示されている





金沢沖(金沢) 緯度経度は沖合だが、地点番号は金沢アメダスの地点番号に設定したので、GPV、メッシュガイダンスは設定した緯度経度のもの、地点ガイダンスは金沢アメダスのものが表示されている



金沢沖(かほく) 緯度経度は沖合だが、地点番号は金沢アメダスの地点番号に設定したので、GPV、メッシュガイダンスは設定した緯度経度のもの、地点ガイダンスはかほくアメダスのものが表示されている

